

50cc モンキー・ゴリラレース レギュレーション

車両改造・変更適合表

箇所	パーツ	変更	備考
エンジン	排気量	不可	(50ccに限る)ハイコンピiston等 可
	カムシャフト	可	高回転タイプ等 可
	カムチェーン	可	強化タイプ 可
	カムスプロケット	可	軽量等 可
	クランクシャフト	不可	高速ベアリングへの交換など不可
	クラッチ	可	1次側 強化クラッチ 可 . 2次側クラッチ 不可
	オイルポンプ	可	オリフィス拡大 可
	オイルクーラー	可	熱対策等 取付位置は走行に支障の無い事
吸排気	キャブレター	可	
	エアクリーナ	可	ファンネル等
	マフラー	可	バンク角度確保のための加工可(詳細参照)
電装	CDI	可	FI車両は燃調変更 可
	イグニッションコイル	可	純正形状の物
	プラグ・コード・キャップ	可	純正形状の物
	バッテリー	可	市販バッテリーレスキット可・オリジナル品や加工品は不可
	ハーネス	不可	加工など一切出来ない
駆動・足回り	ホイール	可	8インチに限る(アルミ素材 可)
	タイヤ	可	
	フロントフォーク	不可	内部パーツ(バネ等)変更 可
	リアサスペンション	可	
	チェーン	可	
	スプロケット	可	
	ブレーキ(前・後)	不可	(ドラム)シュー・アーム・レバー・ペダルは変更可
外装	フレーム	不可	ステー類のカットは 可
	スイングアーム	不可	加工等も不可
	ステップ	可	
	シート	可	
	ハンドル	可	バーハンドル等 可
	レバー類	可	
	スロットル	可	ハイスロットル等 可
	ワイヤー類	可	スロットル・ブレーキ・クラッチ
	チェーンガード		付いている事が望ましい

特記事項

※記載の無いパーツ等はノーマル(車両販売時状態の物)に限る。一切変更は出来ない。
特記事項について詳細を記載していますのでよく確認して下さい。

詳細事項

- フロント及びリアサイドに(3ヶ所)ゼッケンを張れるようにする。
白ベースに黒文字、数字は読み取りやすい書体で各自用意する。
- ガソリンキャッチタンク及びオイルキャッチタンクは装備が必要。
- オイルドレンボルト及びフィルターキャップにはワイヤーロックが必要。
また、オイルクーラー取付車両はオイルラインのホース末端部にもワイヤーロックが必要。
- 保安部品が付いてある車両(ヘッドライト・テールランプ・ウィンカー等)取り外すか、ガムテープ等で飛散しない様にレンズ保護、固定をする。
※ ナンバープレートとバックミラーは必ず取り外しが必要。
- レバー等パーツ損傷の状態では走行出来ません。先端を鋭利ではない様にする。

50cc モンキー・ゴリラレース について

2025 特記事項詳細に4点項目追加します。

2025 詳細追加項目 マフラーについて

ストック状態(ノーマル)でレースを行うのは車両の性能上、非力だと判断し少しのパワーアップをしたクラスを目指します
この様な事から全ての車両の統一化は難しくなりますので、以降に記載内容をよくご確認下さい。

腰上:シリンダー及びヘッド(内部パーツ:ロッカーアーム等)の一切の加工は禁止です。(一部内容除く)

腰下:内部パーツの一切の加工は禁止です。(一部内容除く)

モンキー・ゴリラ以外他車種の部品の流用は禁止です。(モンキーRのヘッドやジャズのアウターローター等)

エンジン関係部品は各メーカーさんショップさんから購入した状態で組み付ける事。(各自でのオリジナル加工禁止)

各部品は基本純正品とする。(変更可能な社外品は必ず純正同等品で有る事)

ローコスト及び車両のできる限りの統一化・平等化を図るため車両制作時においてエンジンパーツのバランス取や磨き等は禁止とします。

チタン等高価材質の部品等の使用禁止。

特記事項詳細内容と重複している内容も有りますが良くご確認下さい。

過度なチューニングを防止するため、今後詳細追加の可能性も有りますのでご理解とご協力お願い致します。

50cc モンキー・ゴリラレース レギュレーション

特記事項詳細

50ccモンキー・ゴリラレースの趣旨としまして出来る限りノーマル状態を保つ事(外観も含む)を前提とします。

車両改造・変更適合表に記載されている以外の変更可能事項を下記に追加します。

- ①ミッション:4速に限る(クロス化は可能)市販部品の組み合わせとし加工品は不可
- ②クラッチ:クラッチプレートの多少の軽量は可能(過度な軽量は不可)
- ③ポート加工:使用するマニホールドに合わせた多少の拡大は可能(過度な拡大は不可)
- ④サージング:対処としてのバルブインナー Springs の追加(外側 Springs は純正に限る。シムの追加等も不可)
- ⑤シリンダー:オイルジェット加工

以上

エンジンチューニングは上記のみ、その他は一切禁止となります。

例:シリンダー面研による圧縮アップ不可

例:ヘッドの加工によるオリジナルハイカム等の使用不可

例:ヘッドの一切のチューニング加工(ポート以外)不可(純正以外のバルブ不可)

例:バルブガイド・シール・ロッカーアームアジャストスクリュー・ナットの純正以外の使用不可

例:モンキー・ゴリラ以外の車両部品の使用(軽量アウターローター等)不可

車体の変更可能項目を4点追加します。

- ①:ステアリング部のニードルベアリングへの変更
- ②:ピボット部ブッシュのベアリングへの変更
- ③:F、Rアクスル及びピボットシャフトの変更→(キタコ製軽量)に指定
- ④:スピードメーターギアの爪部の切断

理由:車両生産時よりの経年劣化等による部品をリニューアル及び改良し操安性能の向上を図るため。

マフラーの加工について

エキパイのバンク角確保(走行時に擦らないため)の加工は可能(例:曲げ角度の変更、長さの変更)

サイレンサー長さ変更、リペアに他車種の流用可能(アウター素材がチタン可)

理由:市販マフラーの種類が少なく加工無しではマフラーを擦ってしまうため。

記載されていない事項につきましては車両出荷時状態ノーマルとなり一切変更・加工・改造はできません。

ただし、保安部品メーター類の取り外しは可能、計器類の追加も可能です。

各部品につきましては社外品使用の場合は必ず純正品同等としチタン等の高価部品の使用は不可とします。

また、過度なチューニングを防止するため各部品のバランス取や磨き等も不可とします。

程度の良い部品を洗浄程度で使用頂き車両のローコスト及び統一化・平等化を目指します。

各メーカー・ショップで購入部品は一切の加工無しで使用する。

参加者皆様にはどうぞご理解とご協力頂きますようお願い致します。